



世界にはばたくパナマっ子



Vol.7 2014/2/24 パナマ日本人学校 高嶋幸太(中札内中在籍)

□■努力・協力・全力■□

1月25日(土)第38回運動会が行われました。赤団、白団に分かれた2つのチームが応援合戦に始まり、徒競走やブロックマンをかわせ(玉入れを進化?させた競技)、パナマハリケーン(2人で大玉を転がし、その後長い棒を2人で持ちコーンを回る競技)などユニークな競技に、会場からは大歓声が上がっていました。

保護者や日本人会員が参加する競技も多くあり、綱引きや職場対抗リレーでは、子どもたちが見守る中、接戦が繰り広げられました。

雑草が枯れ始め、地割れを起こし、気温33度の中での運動会が終了しました。



全校17名(中3小14)の入場!

初の組体操披露!お見事!

和太鼓を使った応援合戦!

□■パナマ日本人学校のいいところさがし■□

先日、全校朝会の担当が当たっていたので、「今から、パナマ日本人学校のいいところさがしをします!」と子どもたちに伝えました。

はじめは、「えっ!?!」という表情だったのが、やり方を伝え、いざ活動を開始すると、5分で20枚以上の付箋紙が模造に貼られていました。15分の全校朝会の中で、最終的には、88枚のパナマ日本人学校のいいところが貼られていました。

現在は、体操場(体育館)の正面に貼ってあり、学校開放の時などに保護者や日本人会の方々に、「すてきな学校ですね!」とお褒めの言葉をいただいております。

明るく素直で、こちらの意図していることを吸収する力が抜群の子どもたちと出会えて本当に私は幸せ者です!



自分の書いたことを貼り付ける

全体でのシェアリング

目立つところへの掲示